

## 【メッセージ】

令和元年10月に町長に就任させていただき、1期目の4年間はまさに新型コロナウイルス感染症との戦いになりましたが、町民の皆様暮らしを守るため、支援対策や施策を実施してきました。

この間、町民の皆様からの激励の言葉やご支援、ご協力に心から感謝とお礼を申し上げます。

そして、苦しかったこの期間を耐え抜き、町民の皆様とともに新たな岩内町の発展を築く時がやってきたと強く感じております。

2期目の町政運営にあたりましては、「岩内町総合振興計画」を基に、「健やかな町づくり」を目指し、引き続き、様々な事業に取り組んでまいります。

そこで今月から複数月に分けて、私が2期目の公約に掲げる各分野の取組を掲載させていただきます。

令和5年10月

岩内町長 木村 清彦

### 「子育て」について

#### 〈子育てに安心を〉

保育の安全性や質の向上、保育環境の変化に応じた支援や柔軟なサポートを実施します。子ども・家庭に必要な情報提供、特に妊娠・出産・保育・教育の一貫したサービスの提供を目指します。また、地域子育て支援センターを拠点に親子が安心して誰もがつながる身近な居場所をつくります。

#### 〈学習やグローバル人材育成の支援〉

「子ども・若者応援基金」の創設で、困窮する家庭への学習支援とグローバル人材の育成に向けた、大学や企業などとの連携に取り組みます。また、UIターン等奨学金返済金助成事業を実施し、若年層の移住や医療職などの確保に取り組みます。

### 「教育」について

#### 〈施設一体型義務教育学校〉

義務教育9年間の発達段階を踏まえた一貫性のある教育活動を推進します。岩内町を深く知り、愛する気持ちを育む「(仮称)まちづくり科」を創設します。義務教育終了段階で身に付けておきたい力をそれぞれにあった「深い学び」で実現するよう取り組めます。1人1台のタブレット型パソコンを効果的に活用し、自身の苦手な点を知り次の学習に活かす、個別最適・協働的な教育を目指します。